

2024年  
令和6年  
2月号

# 広報 たっこ

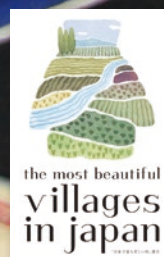
## 新春書き初め大会

1月9日、中央公民館で第50回新春書き初め大会が開催されました。詳しくは公民館情報（10ページ）をご覧ください。入賞作品は文芸コーナー（13ページ）に掲載しています。

### [CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2  
新年のあいさつ  
田子町長選挙
- トピックス…………… 4  
しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式  
ガリステごはん10万食達成！ ほか

- お知らせ…………… 6
- 公民館情報…………… 10  
令和6年田子町二十歳を祝う会 ほか
- 図書館情報…………… 11  
本を読んでみませんか？～心豊かに生涯読書～
- 情報スクランブル…………… 12  
学校の話 たっここども園 ほか



新年あけましておめでと  
うございます。

町民の皆様におかれまし  
ては、輝かしい新年を健や  
かにお迎えのこととお慶び  
申し上げます。

さて、昨年を振り返りま  
すと、ロシアのウクライナ  
侵攻による世界の情勢不安  
により、エネルギー・食料  
などをはじめ、あらゆる物

券の配布、配合飼料等価格  
高騰対策緊急支援給付、農  
業者・商工業者に対する産  
業支援給付など、町民の生  
活に寄り添った支援策を講  
じてまいりました。

令和6年におきましても、  
町民の視点に立った行政運  
営を展開するとともに、世  
界情勢や物価等の推移を見  
守りながら、適切な支援を  
実施してまいります。

また、新型コロナウイルス  
ス関連では、感染症法上の  
位置づけが五類に移行し、  
新型コロナウイルス感染症  
に対する意識並びに法的な  
規制は緩和されてきている  
ものの、コロナ禍において  
あらゆる活動が制限され、  
地域社会において、人と人  
心と心がつながる機会が失  
われたことにより、田子町  
の地域力が減退してしまっ

たことは、残念であると同  
時に、大変危惧しておりま  
す。

従って4期目は、ともに  
信頼し合い、助け合い、人  
と人のつながりを強くする  
ことによって、安心して暮  
らせるまちづくり、優しい  
まちづくり、互いを認め合  
うまちづくりを目指してま  
いりたいと思います。

金銭的な豊かさも必要で  
あり、現代社会を  
生き抜くために重要な「心  
の豊かさ」「心豊かな営み」  
を実感し、共有することが  
大切なことでもあります。そ  
のために、知恵を出し合い、  
協力し合い、手と手を携え  
て、日々、生きがいとやり  
がいに満ちた生活が営める  
よう、各種交流活動や地域  
活動に支援を行い、次の世  
代にしっかりと引き継ぐこ

とができる、小さくとも魅  
力にあふれる田子町を町民  
の皆様とともに建設してま  
いりたいと考えております  
ので、ご理解とともに、ご  
参画くださるようよろしく  
お願いいたします。

なお、本年も役場は、町  
民の役に立つ場所として、  
その利便性を高め、効率化  
を図りながら、気軽にお越  
しいただけるよう、職員共々

取り組んでまいりますので、  
皆様のより一層のお力添え  
を賜りますようお願い申し  
上げます。

# 新年のあいさつ

田子町長 山本晴美

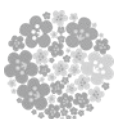


価が高騰いたしました。さ  
らに、世界情勢の悪化に加  
え、円安によって物価の高  
騰は留まることを知らず、  
現在に至っております。  
特に肥料や飼料、電気や  
燃料などの価格上昇は、町  
民生活や事業経営をひっ迫  
しております。このような  
中、町では、物価高騰対策  
として、国・県の交付金を  
活用し、地域商品券や燃油

はありますが、現代社会を  
生き抜くために重要な「心  
の豊かさ」「心豊かな営み」  
を実感し、共有することが  
大切なことでもあります。そ  
のために、知恵を出し合い、  
協力し合い、手と手を携え  
て、日々、生きがいとやり  
がいに満ちた生活が営める  
よう、各種交流活動や地域  
活動に支援を行い、次の世  
代にしっかりと引き継ぐこ

結びに、新しい年が皆様  
にとつて幸多い年でありま  
すようご祈念申し上げます、令  
和6年の年頭にあたりまし  
てのごあいさつとさせていただきます。

結びに、新しい年が皆様  
にとつて幸多い年でありま  
すようご祈念申し上げます、令  
和6年の年頭にあたりまし  
てのごあいさつとさせていただきます。



## 田子町長選挙

任期満了による田子町長選挙は、12月12日に告示され、現町長と元町議、元町職員の3名が立候補しました。

投票は12月17日の午前7時から午後7時まで町内12カ所の投票所で行われ、午

後8時から中央公民館で即日開票した結果、山本晴美氏(59)が当選しました。

翌18日には、田子町選挙管理委員会(築田重身委員長)から当選証書が付与されました(写真)。

町長の任期は令和6年1

月15日から、令和10年1月14日までとなります。

**投票率は67・18%**

今回の選挙は、当日有権者は4,342人、うち投票者総数は2,917人、投票率は67・18%で、前回の4年前の選挙に比べ0・96ポイント下回りました。

今回の選挙で期日前投票制度を利用した方は824人で、当日有権者の18・98%、投票者総数の28・25%に相当します。

投票所別の投票率では、新田地区活性化センターが59・46%と最も高く、次いで相米へき地保健福祉館が54・40%となりました。

### ●開票結果 (敬称略、得票順)

当選	得票数	候補者氏名	党派
当選	1,627	山本 晴美	無所属
	814	澤口 博二	無所属
	426	宮村 博幸	無所属



### ●投票率

区分	男	女	計
当日有権者数	2,093人	2,249人	4,342人
投票者数	1,403人	1,514人	2,917人
棄権者数	690人	735人	1,425人
投票率	67.03%	67.32%	67.18%

(参考)

前回投票率 (R1.12.22) 男 67.24% 女 68.99% 計 68.14%

## 防犯功労者表彰伝達式

(※写真1)

11月8日、役場公室で、令和5年度防犯功労者表彰伝達式が行われ、田子町防犯協会の尾形孝太郎さん(西館野)に表彰状が伝達されました。

これは、多年にわたり地域安全活動を積極的に推進し、防犯意識の高揚と犯罪予防活動に貢献された功労が評価され、三戸地区防犯協会長、三戸警察署長から表彰されたものです。尾形さんは、平成27年から町防犯協会の役員を務め、長年にわたり町内の防犯活動に取り組みられています。

伝達式に立ち会った福田博実副町長は、町民の安全のために日頃から防犯活動に取り組まれていることに感謝のこたえを述べ、今後継続した防犯活動に期待を寄せました。

## 田子町災害対策本部図上訓練

(※写真2)

11月11日、役場庁舎内で

田子町災害対策本部図上訓練が行われました。この訓練は、大規模災害発生時の田子町災害対策本部の業務遂行能力の向上を図るとともに、防災関係機関との連絡調整機能と連携体制を確認し、改善すべき課題の洗い出しを行うことを目的に実施されました。

今回の訓練では、停滞する前線の影響により、三八上北地方を中心に記録的な大雨が降り、町内で土砂災害による家屋倒壊や浸水被害などが多数発生したことを想定した対応訓練を行いました。青森県防災危機管理課や自衛隊、青森地方気象台、町消防団、三戸消防署田子分署などの関係機関も訓練に参加し、災害発生時の避難情報の発表、避難対策の調整や被害状況などの情報収集と整理、関係機関との連携体制と応援要請等の手順を確認しました。

## しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式

(※写真3)

12月7日、役場公室で「田子町しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式」が行われました。

この事業は、若者世代の夫婦が婚姻から継続して1年以上田子町に居住するなどの条件を満たした場合に、夫婦に結婚祝い金を支給するものです。

山本晴美町長は「幸せな家庭を築いて、田子町に長く住み続けていただきたい」と述べ、祝い金を手渡ししました。対象となったご夫婦は「祝い金はこれからの生活のために大切に使いたい。家族がゆつたりとできる家庭を築いていきたい」と話していました。今回で事業開始から68組目、今年度4組目の贈呈となります。今回対象となったご夫婦は次のとおりです。

▽中沢和寛・登美子夫妻  
(矢田郎)

## 家族のきずな便

(※写真4)

年末年始の帰省を自粛されるなどした町外在住のご家族へ、町内の地場産品な



(写真1) 防犯功労者表彰を受賞した尾形さん(中央)



(写真2) 被害情報を集め対策を検討



(写真3) 対象となったご夫婦

などを宅配する配送料を町が負担する「家族のきずな便」の受付が行われました。これは、各ご家庭で3個までの荷物の配送料を町が負担する事業で、令和2年度から毎年実施しています。

今年2回目の受付が12月7日から10日までの4日間行われました。利用者は、にんにくや米など町内で生産された農産物や食料品などを町外のご家族へ送っていました。

送り状の横には、たつこ王子のシールが貼られ、受け取った方が一目で町の制度を利用したものとわかる工夫が施されています。

期間中の4日間で、672世帯がこの制度を利用し、1514個の荷物が町外へ発送されました。

## 創遊村229スキーランド安全祈願祭

(※写真5)

12月10日、創遊村229スキーランドで安全祈願祭が行われ、関係者約20名が

シーズン中の無事故を祈願しました。これは、町の委託を受けてスキー場を運営している創遊村229スキーランドを愛する会(釜淵清嗣会長)が毎年行っているものです。

今年度も創遊村229スキーランドは、平日はナイターのみで午後5時から9時45分まで、土曜日は午前9時から午後9時45分まで、日曜祝日は午前9時から午後4時までの営業となります。

## ガリステキごはん10万食達成!

(※写真6)

12月11日、「田子ガリックステーキごはん」が提供開始から累計10万食を達成し、10万食目を注文したお客様に、山本町長から感謝状が手渡されました。

10万食目のお客様は、町内にお住まいの釜淵清嗣さん。県外からのお客様を連れてガリックステーキごはんを食べようと来店され

たそうです。記念すべき10万食目となったことを知った釜淵さんは、突然のことに驚きながらも「これまでに何度も食べているが、毎年メニューが変わっているので、毎回楽しみなながら食べている」と述べました。

釜淵さんには感謝状と、記念品として田子にんにく1kg、田子牛が贈呈されました。

今回の10万食達成を記念して、ガリックステーキごはん(1食1800円)を田子町地域かがやき商品券2枚(1000円分)で食べられる「田子町民還元キャンペーン」(12月12日～1月31日)や、ガリックステーキごはんを召し上がったお客様に抽選で景品が当たる「ありがとうキャンペーン」(12月12日～1月21日)を実施しています。この機会にぜひ、ご家族ご友人と一緒にガリックステーキごはんを食べてみてはいかがでしょうか。



(写真4)きずな便の受付の様子



(写真5)シーズン中の安全を祈願する関係者



(写真6)10万食目となった釜淵さん(中央)

## 令和6年 所得申告相談受付のお知らせ（通帳が必要です）

★★★ 今年もマイナンバーが必要です。★★★

マイナンバーカードもしくは通知カード（番号付住民票）と身分証明書（運転免許証、パスポート等）をご持参ください。

午前受付 **8時45分～11時** 午後受付 **1時～4時**

会場	月日	曜日	対象行政区	
			午前	午後
上郷公民館 研修室	2月15日	木	夏坂	山口・関
	2月16日	金	道前・嘉沢	新田
	2月19日	月	遠瀬・水亦	茂市
	2月20日	火	石亀・杉本	道地
	2月21日	水	【上郷地区全域】	移動日 午後は休み
中央公民館 研修室	2月26日	月	明土平・上相米	根渡・柴倉
	2月27日	火	上風張・風張・南風張	宮野・細野
	2月28日	水	【田子地区全域】	
	2月29日	木	雀ヶ平	野面・極ノ実
	3月1日	金	川向・川代・椀山・袖平	清水頭・干草場
	3月4日	月	飯豊	原
	3月5日	火	西館野	上野・長坂
	3月6日	水	矢田郎	野月
	3月7日	木	野々上	池振・野畦沢
	3月8日	金	下田子・舞手	向山・衣更
	3月11日	月	七日市	種子
	3月12日	火	下本町・塚ノ上ミ	サンモール
	3月13日	水	北側・南側	中本町
	3月14日	木	【田子町内全域】	
	3月15日	金		

### ▼農業・営業申告をされる方へ

事業に係わる販売額や経費などの申告の場合は、1年間の合計額を書いた「収支内訳書」または帳簿を提出していただきます。

ただし、農産物・葉たばこ・肉用牛・農機具の「販売証明書」は確認しますので、ご持参ください。

### ▼給与・年金所得のある方へ

所得税の申告をする場合は、源泉徴収票の原本が必要です。

なくされた時は、早めに支払者から再発行を受けてください。

### ▼寡婦、ひとり親の方へ

配偶者と死別または離婚した場合、寡婦控除等の対象となる場合がありますので、申告時には自ら申し出て確認を受けてください。

### ▼ふるさと納税をした方へ

ワンストップ特例制度をご利用しない方または6箇所以上の自治体に寄附なさった方は「寄附金受領証明書」をご持参ください。

### ▼その他（該当する場合）

身体障害者手帳  
国民年金納付領収書  
各種保険料控除証明書  
おむつ使用証明書 など

医療費控除の対象となる領収書は全て確認しますので、ご持参ください。申告前に、人ごと・病院ごとの合計額を書いていただきます。

※日程はデータ放送でも確認できます。

問 役場税務課税務グループ（大久保） ☎20-7112

## 「障害者控除対象者認定書」についてのお知らせ

介護認定を受けている65歳以上の方で、身体の障害または認知症の状態が認定基準に該当している場合は、障害者手帳等を持っていなくても「障害者控除」や「特別障害者控除」を受けることができます。

（対象者は、所得税や住民税の申告時に、その本人及び認定を受けた人を扶養している方です）

◎田子町の方が、町内の公民館で申告する場合は、認定書を準備する必要はありませんが、申告時には自ら申し出てください。（申し出がないと控除できません）

◎税務署や他の市町村で申告する場合は、事前に認定書の交付を受けなければなりません。また、手続きの際、介護保険被保険者証を使いますので、電話でお問い合わせください。

問 役場地域包括支援課（せせらぎの郷）（中村） ☎20-7100

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

## ◆シンガポールで田子町のPRをしてきました

地域おこし協力隊の五十嵐です。

12月、シンガポールに出張し、青森県のPRイベントのブース手伝いをしてきました。物価や給与水準も高くなったシンガポール、円安もあって今シンガポールの方は年に何度も日本に遊びに来ているようです。東京や大阪、京都などの有名な観光地だけではなく、地方にも足を運んでいるようで、このイベントではまだシンガポールの方が訪れたことがないであろう地域の魅力発信を行うことが目的でした。青森県のPRブースでしたが、食はガーリックセンターのにんじゃあ麺の汁なしバージョン、ブースには黒ニンニクやタツコーラ、ポテトチップスなどを置かせていただき、実質田子町のPRとさせてもらっていました。田子町の食だけではなく、ロジカウベルの紹介も行い、多くの方が次回日本に来る際は田子町に行きますねといううれしい言葉。まだまだ小さな一歩ですが、今後も引き続きシンガポールでのPRに尽力したいと思います。



## ◆第22回ふるさと自慢わが町CM大賞

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村治樹です。

青森朝日放送 (ABA) 主催で、青森県内の市町村が自らの町を、自主制作による30秒のCMでPRするこの大会。3年連続で私が企画、撮影、編集の全てを担当させていただきました。今回のテーマは「田子ににくで心も体も元気に！」。各市町村の地域愛あふれる作品がそろそろ中、残念ながら受賞とまではなりませんでしたが、たくさんの町民の方々の協力をいただき、楽しく田子ににくの持つパワーを、お届けできる作品が作り上げられました。この場を借りて、協力していただいた方々に改めて御礼申し上げます。今回作成したCMは、一年を通し同局内にて、30回にわたり放映予定です。また同局のYOUTUBEチャンネルでも見られます。ぜひご期待ください！



たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

## ■非課税世帯等物価高騰対策給付金について

国の事業として、生活の負担感が特に大きい住民税非課税世帯に対する経済支援策として、1世帯当たり7万円を2月から順次、口座振込します。(申請のご案内は、1月中旬に役場から各世帯に郵送しますが、未申告者を含む非課税世帯のみに郵送します。申請期限は令和6年3月31日までです。)

※ただし、所得申告上の非課税世帯となっても、住民税が課税されている親族に扶養されている場合は支給対象となりません。

詳細については下記へお問い合わせください。

問 役場住民課福祉グループ (尾形) ☎20-7119

## ■申告はお早めに

### ◎所得税・住民税

今年の所得税・住民税の申告期限は3月15日(金)です。例年、期限の間際になりますと申告会場が混み合い、お待ちいただく時間も長くなりますので、お早めに申告くださるようお願いいたします。また、所得税の申告についてはご自宅でパソコンやスマートフォンを使用したe-Taxによる申告も可能ですので、ぜひご利用ください。



### ◎消費税・地方消費税

県の税金である地方消費税は、国の消費税と同じ申告書と一緒に税務署に申告し、消費税との合計額を国に納めます。納められた地方消費税は、国から県に払い込まれます。

今年の個人事業者の消費税・地方消費税の確定申告と納税の期限は、4月1日(月)です。忘れずに申告、納税してくださるようお願いいたします。

問 三八地域県民局県税部納税管理課  
☎0178-27-5111

## ■小さな掛金、大きな補償 インターネットでかんたん加入

スポーツ安全保険は、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動等、4名以上の団体を対象とした保険です。

保険の詳細内容、資料の請求は、(公財)スポーツ安全協会のホームページをご覧ください。

### ▼保険期間

4月1日午前0時から令和7年3月31日午後12時まで。

問 公益財団法人スポーツ安全協会

☎03-5510-0033

URL <https://www.sportsanzen.org>



## ■ 家畜(牛・馬・めん羊・山羊・豚・鶏等)を飼育しているみなさまへ

家畜を飼っているすべての方は、家畜の伝染性疾病の発生予防やまん延を防止することを目的とした「家畜伝染病予防法」により、年1回、その飼育状況を報告することが法律で義務付けられています。

令和6年2月1日現在の状況について、報告書を作成し提出してください。

▼対象家畜 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏(シャモ、チャボ、ウコッケイ等を含む)、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥  
※なお、愛玩用(ペット)として少数を飼育する場合であっても報告が必要です。

▼報告様式 八戸家畜保健衛生所または役場産業振興課で配布(八戸家畜保健衛生所ウェブサイトからダウンロード可)

▼提出期日 2月29日(木)まで

▼提出方法 郵送、FAX、電子メールまたは持参

▼提出先 八戸家畜保健衛生所、三八地域県民局地域農林水産部畜産課または役場産業振興課



問 八戸家畜保健衛生所

☎0178-27-7415 FAX 0178-27-7418

問 役場産業振興課(下口) ☎20-7115

## みなさんにご紹介! たっこ町民のウチゴハン

10月のひとくるめや文化祭で実施した「食育SAT(サット)システム」。実物大フードモデルを選ぶだけ。サッ!と瞬時に食事バランスがわかります。今月は星5つ判定の満点者である80代女性の朝食をご紹介します。



### 内容

ご飯 具だくさん味噌汁  
煮魚  
大根の酢の物  
きゅうりの漬物 3枚  
柿 1/2個  
牛乳

### GOOD ポイント

◎朝は骨格筋機能を高めるタイミング。魚のたんぱく質と牛乳のカルシウムを毎朝とって「骨骨(コツコツ)貯筋」を!

◎お酢には血圧・血糖値の抑制効果あり。健康長寿の源「お酢」を毎日の料理にプラス!

◎漬け物の食べ過ぎは塩分過多に。量を決め、食べる分を小皿に盛るとGOOD。漬け物とは上手なお付き合いを!

(地域包括支援課栄養士 本木)

## ■ 農地を貸したい方と、農地を借りたい方を募集中～農地中間管理事業で有利に規模拡大を!～

公益社団法人あおもり農業支援センターでは、県から農地中間管理機構の指定を受け、農地中間管理事業を実施しています。

農地の所有者で、経営規模を縮小する方、または農業をリタイアする方で、作付けしなくなった農地を、中間管理機構へ貸してみませんか?

中間管理機構が借り受けた農地は、新たに作付けする担い手に対して貸し付けの契約をします。これにより、耕作放棄地の増加が抑えられるとともに、農地の有効活用が図られます。農地を貸したい意向がある方、農地を借り受ける意向がある方は、それぞれ申込用紙の記入が必要です。申込は、随時受付しております。

詳細については、産業振興課、農業委員会、または支援センターへご相談ください。


問 役場産業振興課(袖村) ☎20-7116

問 田子町農業委員会(宇藤) ☎20-7120

問 公益社団法人あおもり農業支援センター  
☎017-773-3131



## ■ 赤十字活動にご支援をお願いします

～救うを託されている。赤十字 赤十字は、動いてる!  
は、あなたとともに動きます～ 

日本赤十字社青森県支部は、災害・紛争などから命を守り、苦痛を軽減する活動をはじめ、平時は教育現場や自治会などで防災・減災の講習会やボランティア活動などを展開しています。

こうした活動は、毎年2月から自治会・町内会などの赤十字ボランティアが戸別訪問をさせていただき、寄せられた会費や寄付金によって支えられています。

本年も引き続き、市民の皆様のおかげで支援を心よりお願い申し上げます。

問 日本赤十字社青森県支部総務課会員係  
〒030-0861青森市長島1丁目3番1号  
☎017-722-2011

問 日本赤十字社青森県支部田子町分区  
役場住民課住民環境グループ(大橋) ☎20-7113



## ■ 借金に関する相談窓口

相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて、弁護士等に引き継ぎを行います。一人で悩まずご相談ください。秘密厳守・無料です。

▼受付時間 月～金(祝日・年末年始除く)

午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

▼相談専用電話 ☎017-774-6488

問 東北財務局青森財務事務所理財課



## 第5回青森県県民公開講座

患者さんやご家族だけでなく関心がある方どなたでも参加可能！

▼日時 2月20日(火) 15:00～16:00

▼会場(定員) ①弘前大学医学部コミュニケーションセンター2階(100名) ②弘前大学医学部附属病院1階脳卒中・心臓病等総合支援センター(10名) ③ZOOMにて配信(100名)



▼内容 ▽脳卒中後の維持期のリハビリについて(15:00～15:15) 弘前大学医学部附属病院医療技術部リハビリテーション部門 理学療法士 佐藤翔  
▽脳卒中後の在宅療養について(15:15～15:30) 弘前大学医学部附属病院脳卒中・心臓病等総合支援センター 社会福祉士 佐藤誠人▽個別相談会(15:30～16:00) ※希望者のみ

▼参加費 無料

▼申し込み方法 ①ホームページの「第5回県民公開講座」から ②2次元バーコード内登録フォームから



<https://forms.office.com/r/EVv0mrjM19>

③脳卒中・心臓病等総合支援センター内申込BOXへ投函 ④お電話、メールにて申し込み 当日参加、当日キャンセルも可能です。

問 青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター ☎0172-39-5459

メール: [noushincenter@hirosaki-u.ac.jp](mailto:noushincenter@hirosaki-u.ac.jp)

▽主催 青森県、弘前大学医学部附属病院脳卒中・心臓病等総合支援センター

## 無事故・無違反を続けている優良運転者の方を表彰します

### ●一般運転者

- ◎銅賞 5年以上無事故無違反
- ◎銀賞 10年以上無事故無違反
- ◎金賞 15年以上無事故無違反



※上記の順序に関係なく、銀賞・金賞の申請ができます。

### ▼申請することができる方

1. 田子町に居住している方
  2. 交通安全協会の会員で、常に安全運転をされている方
  3. 申請時において、基準年数に達した方
- ※以前に金賞を受賞された方は、5年間は申請をご遠慮願います。

※申請後に、事故・違反があった場合は受賞できないことがあります。

### ▼申請方法

1. 申請場所は、交通安全協会田子支部事務局(役場住民課内)です。
2. 代理人による申請はできません。必ず本人が申請書をご記入してください。
3. 申請時には、「安協会員証」・「印鑑」・「運転免許証」をご持参ください。

### ▼申請期限 3月8日(金)

※証明手数料は、安協田子支部で負担いたします。

問 三戸地区交通安全協会田子支部事務局

役場住民課住民環境グループ(大橋) ☎20-7113

## 八戸圏域連携中枢都市圏の形成に関する講演会

▼日時 2月6日(火) 午後3時～4時30分

▼場所 南部町立町民ホール 楽楽ホール(南部町大字下名久井字白山81)

▼テーマ 人口推計、外国人労働者政策等(予定)

※演題は、決まり次第、八戸市のホームページにてお知らせします。

▼講師 是川夕氏(国立社会保障・人口問題研究所国際関係部長)

▼参加料 無料

▼申込方法 八戸市ホームページ(終日)の申込みフォームより、1月30日(火)までにお申込みください。

問 八戸市政策推進課 ☎0178-43-9248

## 「解決の糸口を見つけに行こう！」相談会

町と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。



▼実施日時 2月17日(土) 午前10時～午後4時

▼場所 信用生協八戸事務所

(八戸市一番町1-2-14 N1ビル3階)

▼対象の相談 ①お金の問題(多重債務問題など)、②遺産相続、③不動産売買、④税金等公共料金の滞納、⑤DV・離婚問題、⑥その他暮らしに関する悩み事

▼相談料 無料。ただし事前の予約が必要です。

▼予約先 信用生協八戸事務所

☎0120-102-084

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本)  
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

## 令和6年田子町二十歳を祝う会

1月7日、田子町二十歳を祝う会が開催されました。当日は、対象者50名に対し38名の参加となり、式典後には、4年ぶりに実行委員会主催の祝賀会も開催し、多くの方に参加いただきました。



※参加者の全作品は1月いっぱい中央公民館に展示してありますので、ぜひご覧ください。

## 田子町文化協会

### 第46回芸能発表会のお知らせ

▼日時 2月4日(日) 正午～(開場 午前10時～)

▼会場 タブコピアンプラザホール

▼入場料 賛助金として1人300円(高校生以上)

※プログラムは後日配布されるチラシをご覧ください。



## 第50回新春書き初め大会

### おめでとう！ 町長賞

1月9日、中央公民館で第50回新春書き初め大会が開催され、今年は幼児から中学生まで30名の参加がありました。

参加者は、講師の米田巧先生よりそれぞれの課題の手本を書いていただき、書き方の指導を受けて、筆を運んでいました。

結果は次のとおりです。

### 釜淵瑠奈さん



#### ▽町長賞

釜淵瑠奈 (田子中1、右写真)

#### ▽文化協会長賞

大野怜愛 (田子小6)

#### ▽公民館長賞

千葉陽向 (田子小4)

#### ▽金賞

遠澤唯央 (田子幼) 長谷川希希 (田子小2)

大久保亮成 (田子小5)

#### ▽銀賞

滝沢貴寛 (田子幼) 山本莉心 (田子小2)

山本奏汰 (田子小5)

#### ▽銅賞

新聞絢斗 (田子小2) 土川陽葵 (田子小3)

久保舞華 (田子小6)

## みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

### ●いけばな講座

▽と き 2月24日(土) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館会議室

▽参加費 花材代1,000円前後

▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等

※2月16日(金)までの申込みが必要です。

### ●フラワー教室

▽と き 2月20日(火) 午後7時～9時

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内 容 ひな祭りアレンジ

※2月13日(火)までの申込みが必要です。

### ●ナニヤドヤラ講座

▽と き 2月7日(水)、13日(火)、21日(水)、  
27日(火) 午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館ホール

▽参加費 無料 ▽申込み 不要

▽対 象 小学生以上

※ただし、高校生以下の方は保護者同伴でお願いします。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

# 図書館情報

## 本を読んでみませんか？～心豊かに生涯読書～

### ●「心豊かに生涯読書」特集

「本を読むと若くなる」といわれます。読書が心の健康に役立つからです。本を読むことが頭の体操になるからです。今回は「年齢を重ねたからこそ楽しめる本」を集めて展示・貸出します。どうぞご利用ください。

- 102歳、一人暮らし。／石井哲代
- 老いの玉手箱／樋口恵子
- 老害の人／内館牧子
- 老いの品格／和田秀樹
- 落語に学ぶ老いのヒント

### ●第67回「読書マラソン」終了

小学生以下の子どもたちが挑戦した「読書マラソン」（期間中に何冊の本を借りて読むことができるか自分の記録に挑戦する）が終了しました。参加者は37名。入賞者は34名でした。1等賞（9日間で40冊読破）から努力賞は次のみなさんです。おめでとうございます。

▼1等賞 大野怜愛、澤頭新太、宮木詩渚、山本莉心、長谷川紬希、中村衣吹、中村圭那、元村ゆづき、

元村しづく、土川響羽、土川陽葵、樋口みのり、山崎慶翔、大久保絵実、白澤燈、西村優莉、佐藤らら  
 ▼2等賞 蜂ヶ崎華永、関本俊也、袖村旭輝、工藤友凜愛  
 ▼3等賞 久保舞華  
 ▼努力賞 久保朱璃、久保智瑛、吉田知生、吉田紗羅、山本煌弥、日向琴音、日向柊須、日向秀優、日向菖乃、小館未羽、森本有咲、山本丈太郎



読書マラソン表彰式

## 新刊案内

### ●スポーツ

▽BIGFLY大谷翔平プレイバック2023 /783ピ

### ●健康、料理

▽2週間で変わる！整う、「腸活」 /493二  
 ▼「あさイチ」のフライパンおかずと麺とごはん /596ア  
 ▼おしえて志麻さん！お助けレシピ100 /596タ

### ●園芸

▽大きくしない！雑木、花木の剪定と管理 /627オ  
 ▼枯らさず長く楽しむ花の育て方図鑑 /627カ

### ●歴史・時代小説

▽奥州仁義／三河雑兵心得1 3／井原忠政 /913イ  
 ▼明日の夕餉／居酒屋お夏春夏秋冬7 /岡本さとる /913オ  
 ▼もみじの宴／居酒屋お夏春夏秋冬8 /岡本さとる /913カ  
 ▼とろとろ白玉の三宝づくし／まんぶく旅籠朝日屋5 /高田在子 /913タ

### ●ミステリー、警察小説

▽ツミデミック／一穂ミチ /913イ  
 ▼こちら空港警察／中山七里 /913ナ  
 ▼禍根／上下巻／パトリシア・コーンウェル /933コ  
 ▼殺しへのライン／アンソニー・ホロヴィッツ /933ホ

### ●そのほかの小説

▽ひとり旅日和5 /秋川滝美 /913ア  
 ▼深夜カフェ・ポラリス /秋川滝美 /913ア  
 ▼777 /伊坂幸太郎 /913イ  
 ▼神と黒蟹島 /絲山秋子 /913イ  
 ▼なれのはて /加藤シゲアキ /913カ  
 ▼ともぐい /河崎秋子 /913カ  
 ▼ずっとそこにいるつもり？ /古矢永塔子 /913コ  
 ▼わたしに会いたい /西加奈子 /913ニ  
 ▼婚活食堂10 /山口恵以子 /913ヤ

### ●エッセイなど

▽86歳の健康暮らし /田村セツコ /726タ  
 ▼思い出の肩籠 /佐藤愛子 /914サ  
 ▼妻が余命宣告されたとき、僕は保護犬を飼うことにした /小林孝延 /916コ

### 図書館おやすみカレンダー

2024							2月	
日	月	火	水	木	金	土		
				1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10		
11	12	13	14	15	16	17		
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28	29				

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館(担当:川村)  
☎20-7221

### 2月の図書館行事

- ▼2/7(水) 午前10時  
ブックスタート /せせらぎの郷
- ▼2/21(水) 午前10時  
セカンドブック /せせらぎの郷

### 図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時  
日曜日 午前10時～午後4時

### 図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日  
(館内整理日)

警察署コーナー



●除排雪の事故を防止するため、次のことに気をつけましょう

【雪下ろし中の転落事故防止】

○「命綱やヘルメットを装着する」「滑り止めの付いた靴を履く」などして、転落防止に十分注意しましょう。  
○転落時に備え、屋根の下などには雪を残して作業をしましょう。

○除雪作業は、家族や近所の人にも声をかけ、できるだけ複数で行うようにしましょう。

○軒下からの屋根の雪落としは、雪の下敷きにならないよう

消防署コーナー



●冬期間の注意とお願い

寒さが厳しく、暖房器具を使用するこの時季、「ちよつとした不注意」による火災や、不慮の事故を防ぐため次の点に注意しましょう。

○石油ストーブに灯油を給油する際は「油種を確認し、「必ず消火」してから行う。

また、カートリッジタンクへ給油した後は、キャップがしっかりと閉まっていることを確認する。

○出かける際は「火の元を点検」する。

○石油ストーブを長時間使

う十分注意しましょう。

○晴れの日は屋根の雪がゆるんでいるので、特に注意しましょう。

【除雪機による事故防止】

○除雪機の点検等の際は、必ずエンジンを停止してから行いましょう。

○作業中は周りに人を近づけないようにしましょう。また、移動する際は後方や足下を確認するなど、自身や周囲に注意して作業しましょう。

○エンジンをかけたまま除雪機から離れないようにしましょう。

▼三戸警察署田子警察官駐在所 32-3109

用する際は時々「換気」して、部屋の空気を入れ換える。

○落雪による煙突の破損や、FF式ストーブは排気筒の埋もれなどがないか「点検」する。

○積雪が多い場合は、玄関など出入口の周囲を除雪し、「避難経路を確保」する。  
○屋根から雪やつららが落ちてくるので、「軒下には近づかない」ようにする。

除雪した雪は、「消火栓防火水槽」付近に捨てないようお願いします。

▼三戸消防署 田子分署

32-3104

災害情報案内の番号を変更しました

令和5年7月1日からの受付番号 ☎050-5536-5985



2月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30
2 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	16 (金) 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午
6 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
7 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午	19 (月) コツコツ貯筋教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午
8 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00	20 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30
9 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	21 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~正午
介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午	22 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00
13 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	26 (月) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00
14 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30~正午	27 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30
たっこオレンジカフェ (みろく館) 午前10:00~11:30	28 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30~正午

町の人口

令和5年12月31日現在

世帯数/2055 (-6)  
人口/4817 (-12)  
男/2320 (-10)  
女/2497 (-2)  
( ) 内は前月比です

誕生

- 清水梨帆 (秀幸・麻樹) / 七日市
  - 遠澤唯翔 (公志・英莉花) / 下田子
- ※ ( ) 内はご両親、“/” のあとは行政区です

お悔やみ

- 高沢 正 (85歳) 雀ヶ平
  - 澤口ちさ (83歳) 遠瀬
  - 袖村 陽 (56歳) 下本町
  - 佐藤國雄 (85歳) 飯豊
- ※ ( ) 内は享年、( ) のあとは行政区です



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

# 学校の話 話題 たっくんども園

## ●発表会を終えて

12月16日、タプコピアノホールで「第13回たっくんども園発表会」が行われ、コロナが第5類になり、入場制限なしの開催となり、おじいさん、おばあさん、小学生のお兄さん、お姉さん、町民の皆様と多くの観客の前でかわいらしく、また堂々と発表することができたと思います。

小さいクラスのお友だちが登場すると「かわいいー！」という声が会場から聞こえてきました。初めての大きな舞台上に立ち、ライトの明るさにもキョロキョロと目を輝かせ、曲がかかると体を動かす子、立っている子とおりましたが、泣くこともなく最後で発表することができました。

大きいクラスは、初めての劇に挑戦するクラス、セリフのある劇と頑張りました。

踊りもキレのある踊り、ポップなリズムの踊り、かわいらしい舞姿で年長の男の子が決めてくれました。たくさん拍手をいただきました。子どもたちはとても喜んでいました。

行事を経験するたびに成長していく子どもたち。また一つ

大きく成長した姿を見ていただくことができました。

これから冬本番となりますが、雪が降ったら園庭に大きな雪山を作り、そり遊びや雪だるまを作ったりなど、今ならではの遊びを楽しみながら、手洗い、うがいを習慣として風邪予防に努め、たくさん体を動かし、体力作りをしながら過ごしていきたいと思えます。

(原稿・画像提供 たっくんども園)



## 書道

### 第50回新春書き初め大会入賞作品



◎町長賞 釜淵瑠奈 (田子中1)



◎文化協会賞 大野怜愛 (田子小6)



◎公民館賞 千葉陽向 (田子小4)

### TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- ◎サポートセンター (月曜～金曜 午前9時～午後5時)  
☎0120-557-759 (祝日を除く)  
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付 (24時間) ☎0120-262-750  
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。





リレー連載  
第5回

知っておきたい

## 田子町の福祉・介護のお役立ち情報



### ◆番外編◆ 仕事がしたい方へ

★何らかの理由で「働きたくても働けない」方に合ったお仕事や生活の支援を外部専門機関が行います。

病気

失業

介護

借金

など

**【15歳から49歳までの方】**  
**はちのへ若者サポートステーション**

八戸市：☎0178-51-8582

(月曜日～金曜日 午前9時～午後5時)

**【50歳以上の方】**

**三戸地域自立相談窓口**

八戸市：☎0178-51-8755

(月曜日～金曜日 午前9時～午後5時)

※相談は**無料**。

相談により、就職につながった方が増えています。



※希望により、相談日時や相談場所を調整できますので、お気軽に下記の田子町窓口までご連絡ください。

田子町窓口：役場地域包括支援課（せせらぎの郷） ☎20-7100

### 第17回たっこにんにくまつり

イベント  
情報

町の特産品「たっこにんにく」を町内外にPRし、更なる消費拡大を図ることを目的とし、開催します。



2023年の様子

▼日時 2月24日(土) 午前10時～午後2時

▼場所 田子町農業者トレーニングセンターほか

現在、ガーリックレディを広く募集しています。詳細は、1月11日に全戸配布した募集チラシをご覧ください。たくさんのお応募、お待ちしております。

詳細については、町ホームページをご覧ください。

問 役場商工振興課(村木) ☎20-7114

地域おこし協力隊  
木村治樹隊員が取材!

### 町内でがんばる 若者を紹介します

町内在住の大村素子さん(34)は、五戸町出身で2歳から高校生までは新郷村で暮らし、東京の大学に在学中に経験した東日



移り住むことになったそうです。「小さな頃からサンモール付近でよく遊んでいた思い出の場所です。田子町の方々は面白い

本大震災を契機に、岩手県陸前高田市の災害ボランティア活動に参加しました。翌年には大船渡市に移住し、ご縁から同市のラジオ局のパーソナリティのお仕事や、復興支援のまちづくり会社に勤め、商店街の運営などに尽力されたそうです。「とても大変な日々だったけど、本当に大変なのは被災された地域の方々。何もお役に立てない私でしたが、大船渡の皆さんに育てていただきました」と当時を語りました。

てパワフルな方が多く、良い刺激をいただいている」と、移住されてからの田子町の印象を語りました。

現在は、南部町の体験型寺子屋(学びどき)で小中学生を対象に学習コーチとして携っているそうです。また、八戸市のBeFMで日替わりのパーソナリティも担当されているそうです。「今後は南部町だけでなく、田子町や新郷村などにも子どもたちのための新たな学びの場を作りたい。そのためにもいろいろ勉強の日々です」と、今後を見据え、熱くそして素敵な笑顔で語っていました。

その後、亡くなられた素子さんの祖母が住んでいた田子町内の家を空き家にするまいと移住を決意され、田子町に



はじめてのハッピーバースデー  
令和5年1月に生まれた満1歳のお友だちです。

● 滝上白桜ちゃん

R5.1.29

(中本町・男の子)

誕生日おめでとう。いつも笑顔のはくら。これからも元気にすくすく育ってね!